No. 20 2014/2/26

WEEKLY REPORT 2013~2014



東京愛宕ロータリークラブ

会長 **尾関**重 幹事 佐藤秀樹 副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次 副会長 波多野まみ

東京アメリカンクラブ 例会場 毎週火曜日8:00~ 例会日

2014年2月26日(水) 2013-14年度 2750地区大会 2750地区新設ならびに 新設予定クラブ合同例会

■ 2月18日(火)例会 会長 尾関

ようやく、東京愛宕ロータリークラブは8か月目となりました。このロータリーの魅力は、食事をとりながら貴 重な卓話を聴け、普段はなかなかお目にかかれないよう なスピーカーの方にテーブルスピーチをしていただく、 30分間。それで毎週知識を入れて、勉強することができ る。自ら起業している経営者の方が多いので、経営に生 かしていただける。そういった部分が素晴らしいと思い ます。

いよいよ来週、2750地区のメンバー約4,400名、クラブ が94クラブ、グアム・サイパン・ミクロネシア諸国も入 れた最も大きい大会が、グランドプリンス新高輪で行わ れます。なんといっても、私も含め初めての地区大会で すから、何がどうなるかわかりませんが、新参者として 十分に吸収できるようにさせて頂ければと思います。 また、本日、新たに入会申し込みの方の入会申込書を回 覧いたしますが、理事会にて反対がなければ無事入会と なります。2月2名、3月2名となります。

■ 本日の卓話

映画監督 ・写真家 紀里谷 和明 様

おはようございます。実はわたくしは赤坂ライオンズク ラブに所属しておりまして、十数年所属しておりますが 幽霊会員で全く出席しておりません。私の父が入れとい うことで、右も左もわからず入りましたが、ロータリー クラブさんとはたまに交流させていただいております。 今日はこのような格好で、申し訳ないのですが、私は洋 服を4着しか持っておりません。夏用のスーツと冬用の スーツ、このようなカジュアルなものと、バイクに乗る 時のスーツしか持っておりません。どのような事かと言 いますと、私たちは非常に恵まれた、いわゆる先進国に 暮らしておりまして、いくらでも消費をしようと思えば できるような状況におります。先ほどどなたか私宛の メッセージをおっしゃいましたが、今世界中で水や石油 といった資源の争い事が非常に多くなっています。本当 に地球上のいたるところで内戦が起き、何故かというと、 資源の奪い合い、利権争いなんですね。今までの対戦も 石油の奪い合いが原因だったと皆さんもご存じのとおり です。それに手を貸さないようにとなるべく消費を切り 詰めて暮らしております。服は4着しか持たない、必要の ないものは買わない、という風にやっております。

~四つのテスト~

- 1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか 言行はこれに照らしてから行うべし

どういう話をしようか考えておりましたが、映画を撮ら せていただいておりますので、本日は映画の話をさせて 頂ければと思います。その前に先ほどご紹介もございま したが、1986年に熊本で生まれまして、今45歳です。15 歳の時、親父に頼み込んで「アメリカに行かせてくれ、 日本にいて私立の大学まで行けば大変な額になるのだか ら今くれ」と、大金を出してもらいました。今でも大変 感謝していますが、帰ってくるところはないと言われ、 留学ではなく、移住をするつもりで15歳の誕生日の次の 日にアメリカへ飛び出しました。英語もわからないまま、 芸術の世界に進もうと思い、アメリカーのスクールに入 れ、学び、紆余曲折あり、カメラマンを始め、そこでいい方向になり、PVの監督にもなり、映画を撮って2004年、 今から10年前に「CASSHERN」を撮らせていただきました。 初めての作品でしたが、その頃、ハリウッドデビュー作 品を撮ろうなんて全く無理だと言われました。なぜなら ば、日本では予算がないと。ないのだからそんなものは 作れ「ない」と。そう言われるとカチンとくる性格でし て、じゃあやってやろうじゃないかと思ったのが10年前 です。やってやろうと言ったのはいいが、本当に予算がない、ない中でどうやって作るのか。スタッフに相談し しましたが口を揃えて「できない」と。さすがにこれは 無理と言われました。そこで私が、いいんだ、無理は無 理を承知でやっている。しかしそんなこと言っていたら 一向に先に進めない。私は「やってみよう、とにかくで きないのであれば、私が書く。それをスクリーンに移せ ばいいじゃないか。とにかく最終的な責任は俺がとるか らやらせてやろう」と言って、制作が始まりました。

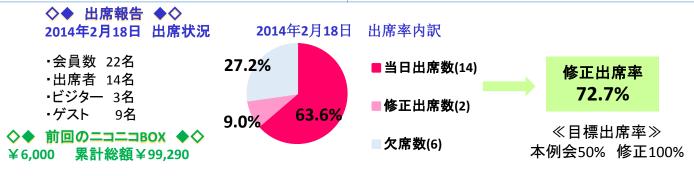


ではどうするか。まず人件費がかかる。そのため大学出 たての子達をかき集め、皆で秋葉原へ行き、コンピュー ターのパーツを買ってきました。なぜならCGを作るコン ピューターが買えないから。自分たちで30台分組み立 て、ソフトを入れました。人が聞いたら自分のところで やるなんて考えられないと言われました。CGは2千数百 カット。そのうち、ありとあらゆる俳優さんたちが参加 してくださいました。そうこうして曲りなりとも出来上 がったわけですね。今でも思いますが、その時の情熱は 非常に素晴らしいものがあり、専門学校出たての子達で す。彼らが一丸となってやった。ある時その中の一人が 「監督、どうしてこれができないと思っていたんでしょ うね、やったらできましたね」と言い始めたんです。今 度は何が起こるかというと、こちらがお願いをしていな いカットを作ってくるんです。「監督、徹夜して作って きたんですけど、使ってもらえますか?」と。僕は何が 言いたいかと言いますと、昨今の日本を見ていますと、 映画だけでなく色んな産業、製造業、サービス業、芸 能、どこからか「できないこと」がデフォルトとなって しまっている。できないことに、どうやって言い訳をす るのか、上手く上に挙げるのか、自分に信じ込ませるの かと折り合いをつける声が非常に目立っています。それ が僕は非常に嫌で、その当時も言っていましたが、これ が出来上がったら俺たちハリウッドに行くんだと言って いました。10年前の話ですが、スタッフからはまた大き いこと言うな、と言っていましたが、実際公開された瞬 間、全世界より電話がかかってきました。5大エージェン シーからもかかってきて、その中の一つと契約をしまし た。そこではあらゆる人々が会ってくれました。それだ けアメリカでは新しい才能を探していることに気が付き ました。日本では、歳、キャリアや学校、過去の撮影本 数などくだらないことにこだわり過ぎ、非常に柔軟性に 欠けるイノベーションのない世界が繰り広げられていま

アメリカで契約しましたが、リーマンショックのおかげ

で企画は全て吹っ飛び、「GOEMON]を撮りました。しかし、なんと日本のCGレベルが2009年時点で既に追いつかなくなっていました。2004年はチャンスがありましたが、「CASSHERN」からその手の映画が量産され過ぎてコピーが出されていった。一方、日本の予算は一向に上がらないため、レベルの高い技術の映画が撮れなかった。悲しいかな、お金の話が必ずついてきてしまう。そこで、これが日本で作れる大作の限界だと思ったわけです。これ以上はいくら頑張ってもできないという結論に達せざる負えなかったわけです。そうなると、マーケットを外に見るしかなくなりました。

今CMも制作していますが、クリエイティブがクリエイ ティブでない、イノベーションがイノベーションでない 現状です。何か、心の底から湧き上がってくるような、 こういうものが作りたい、見たいんだ、そこに行ってい ないのを日本にいて非常に感じています。皆さんも影響 力のある方々かと思いますが、やはり、一人では中々動 かせません、恐いと思います。全く新しいことを始め、 進むことは。しかし、業種を超え、色々な方々が意識を 共有し、風潮となっていけば、変わるのではと思いま す。やらなくても構わない、安全だし便利だし、給料も もらえてご飯も食べられ全然OKだよ、という方もいま す。本当に素晴らしいところです。でも果たして皆さん ハッピーなんですか?ということを言いたいです。CM業 界にいると非常にわかりやすいです。縦の連携でしかな く、横の連携がなく、お互い何を思っているかわからな い、わからないので憶測が始まる。こんなものではない だろうか。野球でいうところのお見合い、ボールを落と してしまうんです。これがほとんどじゃないですか?な ので、今日ここにいる異業種の方々と交流させていただ き、30分でもなんとなく話を聞かれ、会社に行かれ、な んとなく頭の片隅に残っていて、少しだけ違うようにや ろうと思っていただければ、本望でございます。これで 短い睡眠が報われたと思えます(笑)本日はお呼びいた だきありがとうございました。



- ・ニコニコ!世界を舞台に活躍する紀里谷様!ご講演に感謝です。(若山)
- ・業界青年部の最大イベントが好評で終了しました。一段落です。(齋藤)
- 寒くなりましたね。紀里谷様、本日の卓話楽しみです。(丸山)
- ・紀里谷さん、本日は卓話をお引き受けいただき、ありがとうございます。(塩沢)
- ・紀里谷様のお話を楽しみにしています。私もなるべく大量に水を消費する、牛肉、豚肉を食べないよう心がけています。紀里谷様を見習ってもっと厳しくします。(佐藤ますみ)

■3月のプログラム

- ○3/11(火)イニシエーションスピーチ:波多野まみ会員
- ○3/18(火)卓話:米倉誠一郎様(日本元気塾塾長/一橋大学イノベーション研究センター教授)
- ○3/25(火)夜間親睦例会のため朝例会なし

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

http://atagorotary.com/

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

